

## アンケートの集計結果

みなさまに頂いたアンケートの集計結果について報告します。今年は68人のボランティアに参加いただき、48通の回答を頂きました（回収率＝70.6%）。また、たくさんの方からメールでのメッセージを戴きました。ご協力頂いたみなさま、ありがとうございました。

### 【ボランティアとして参加していた人たち】

#### 居住地

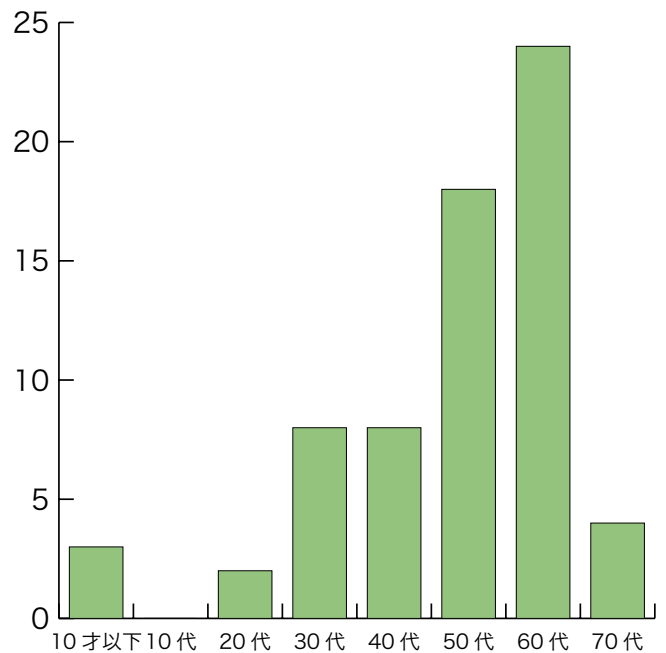
ほとんどの参加者は広島県の方でした。隣接する島根県からも3名の参加がありました。北広島町からも、八幡を中心に16名（23.5%）が参加していました。

#### 年齢

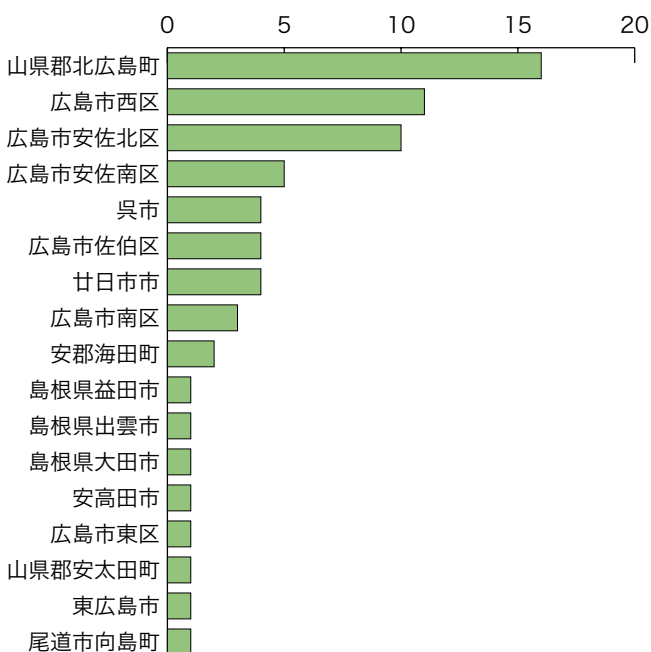
60代の人が多く、若くなるほど少なくなっています。その一方で、70代の方の参加や10才未満の参加もありました。子供達も元気に草を運んでいましたね。

#### 参加回数

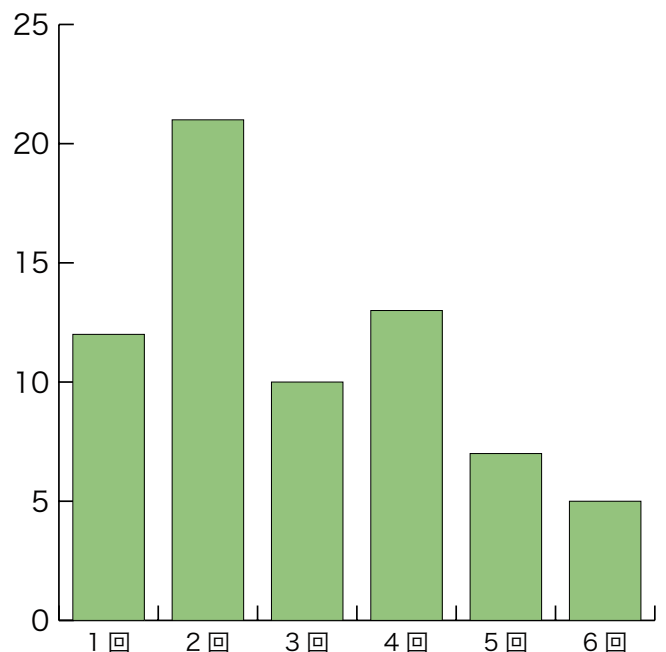
芸北の草地保全に関しては、千町原の草刈り（3回）、雲月山の山焼き（2回）、芸北 草地シンポジウム（1回）の3つの活動が行われています。今回の草刈りに参加した人のうち、82%以上にあたる55人が2回目以上のリピーターの方達でした。この中には、今年の春にはじめて雲月山の山焼きに参加して、八幡にも来てくださった方もおられます。また、6回とも参加されている方も5人おられました。これで、芸北の草地保全活動に参加した人は、述べ351人になりました。



年代別の参加者数



住所別の参加者数



芸北での草地保全活動参加回数

### 【事前の案内についての意見】

「ダイレクトメールを頂いた。」「ハガキによる確認。」  
「あのハガキは、友人・知人に評判が良かった。」**「メール方式**が良かった。」「ホームページでももう少し多く！」  
「内容が詳しくて良かった。」「注意事項のはがきが良かった。」

### 【当日の受付についての意見】

「準備など、スムーズに行われている。」「少し停滞気味であった。」「No1の所は2箇所にしてほしい。」

### 【昼食の量についての意見】

「寒い中、大変おいしくいただいた。」「昨年が良すぎたのかも。」**「食器持参をもっとアピール**し、食事係の人も認識すればもっとよかった。」「シンプルで良い。」「当地食材をふんだんに入れていた。」「具のこだわりに味も格別に思いました。**みかん、ごちそうさま。**」**「質・量ともに予想外。**」  
「汁がおいしかったです。おなかいっぱいになりました。」

### 【昼食の内容についての意見】

「身近な食材を使ってとても良かった。」「おいしかった。かも汁もぜんざいもおいしかった。」「おいしかった。」  
「寒い日に、野菜たくさんでおいしいかも汁、最高です。」「ぜんざい好評。」**「汁+ぜんざいの組み合わせが Good!!」**

### 【参加費についての意見】

「もっと高くてもよい。(2)」**「自分で参加している実感**がわきます。」

### 【作業内容についての意見】

「色分けして、担当するのは良い。」「天候に左右されて、人数がばらつくと思っていましたが、一定の人数が集い、大変楽しかった。」「天気が続けば午後も。」

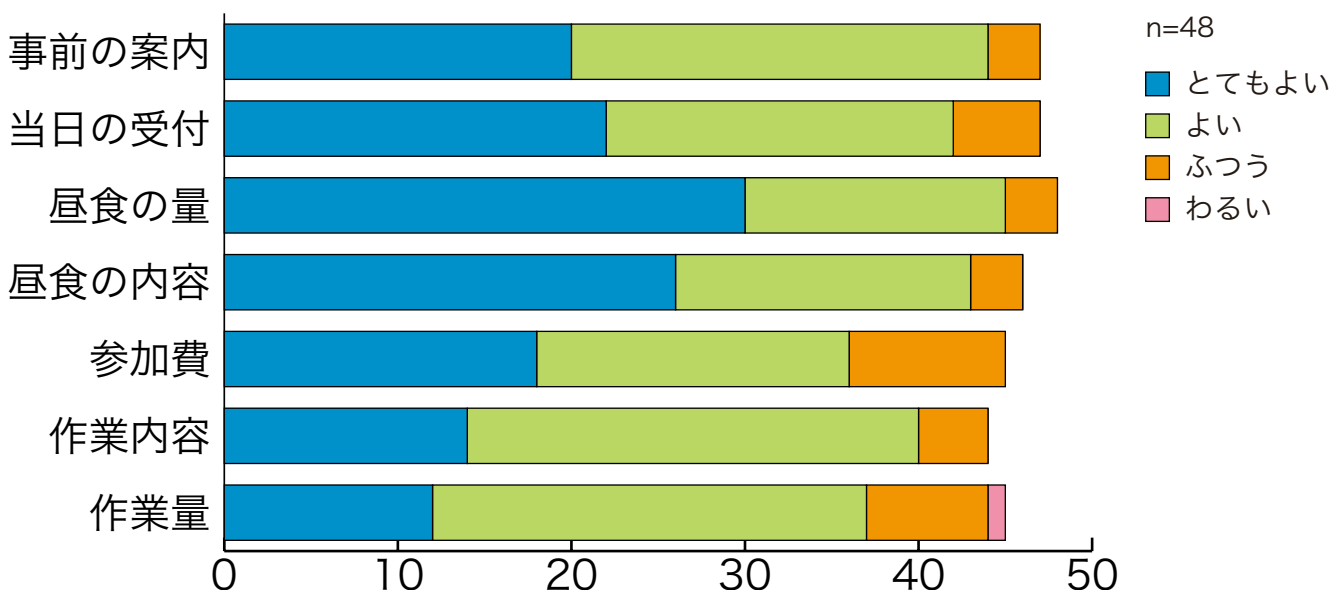
### 【作業量についての意見】

「思ったより楽でした。」「天候が悪かったので午前中で終了し、丁度良かった。**もう少しやってもよいな、くらいがケガをしなくて良い**と思います。」  
「少し時間が少なかった。」「午後もしてよい。」  
「1日作業してもいい。」  
「もう少し長時間でも良いのでは。」  
「遠方から来ているので、午前中で終わり、良かった。」  
「天気が良ければ、午後の部もあってOK。」  
「片付けにももう少し時間をかければ、と思います。」  
「雨で作業時間が短かったのが残念。」

### 【全体をとおして良かった点】

共同作業・充実感

「人数が多いとあんなに**広い草原がみるまにすっきり**して楽しかったです。」  
「雨の中でも行ったということ。」  
「多くの人々と会える。」  
「働く楽しみ、多くの人とふれ合うことのできる楽しみ。」  
「**小さい子と一緒に**楽しめた。」  
「みんなでの昼食！」  
「自然に触れ、みんなで汗を流して心地よかった。」  
「**八幡の方と作業が出来**



各項目に対する参加者の評価

ること。」「知らない人達と話し合えたこと。」  
「終わったあとの光景を目にする時が最高。」「草  
地  
がきれいになり、気持ちよかった。」「暖かい雰囲気。」  
「野外の作業は大人数でやるとはかどるし、ヤル気も出る。  
年々変化してゆく風景を楽しみにもできる。草原  
の維持が目的だけど、それ以外の達成感や収穫がある点が  
すばらしい。」「皆で作業する雰囲気。」

### 活動

「作業の意義の説明。はらっぱ一大根の考え。」「自然  
の中での作業、また違った意味があるということを感じま  
した。白川先生の話のポイントが楽しく作業できました。」  
「ダイコン最高。」「大根を持って帰れた。楽しく話しがで  
きた。名札が色分けされているのがよい。」

### 企画・運営

「スタッフの方、とても気配りをしていたこと。」「安全  
な作業の進め方。説明と作業の進行状況。」「事前の説明。  
開会のあいさつ。」「今年は草を寄せ集める道具が良  
く、作業能率が良かったが、頭数が少なかった。」「開会式・  
閉会式の説明が良かった。昼食の汁がおいしかっ  
た。」「スタッフの真心。」「あいさつの内容。」「作業手順  
がよく分かった。」

### その他

「なんとか天気もってくれて、よかった。」「八幡に来  
られて良かった。」

## 【今後の改善点】

### 活動

「NHK、民放で、行事をPRして、ボランティアを募集す  
ると良い。」「参加者多く。」「2～3回実行しても  
良いと思います。」「春も草刈り作業したら。」「年一回  
だけでなく、2～3回開いていただきたい。」「もっと地元  
参加者が増えれば良いと思う。(2)」

### 企画・運営

「作業種別、グループ分けは大変良かった。参加者に希  
望をつのれば白グループに参加する人も  
いると思う。」「不安（キケン）行為に笛で知らせては。」  
「少し話しが長い。」「時間的に、作業量がもう少しあつて  
も良い。」「作業時間を長くしてほしい。」「ヘルメット・

メガネ等は自前で。」「青に黒で書くと、名前が見にくい  
ような。」

### 作業

「草を集めるのに、くまでよりフォークの方が使い勝手が  
良いと思います。」「刈ったカヤ等を同一方向に倒してもら  
えば、後工程の作業性が良くなると思われる。各作業の世  
話人を決め、作業を統一されたら良いのではないか。」「刈っ  
た草が多く寄せ集めるのが大変だったので、頭数を増やし  
て欲しい。」「遠いところから片付ける。」「草刈りの範囲の  
木は切って、切りをつければと思う。」

### その他

「参加費を少し多くしても、帰るときに近くの風呂（入浴券）  
半額補助でも良い。」「もしできるなら、参加費を少し高く  
して、何かおみやげの様なものをもらえたら、うれしいと  
思う。」「雨天だと、参加をためらったりするのは、弱さで  
しょうか...」「樹木などを教えてほしい。」「来年はチェ  
ンソー部隊を増やす必要がある。」「天気は・・・ど  
うにもなりませんよね...」

## 【メッセージ】

### 八幡の人からボランティアのみなさんへ

「久しぶりに会った方、初めての方とおしゃべりが楽し  
いです。」「たくさんの八幡ファンに感謝します。  
息の長い付き合いを・・・」

### ボランティアのみなさんから八幡の方へ

「地元の方、無理の無いように続けてください。」  
「来年もよろしくお願いします。」「根気よく、根気  
よく。」「自然を大切に。」「お世話になりました。楽し  
い一日でした。」「また、広々とした景色を見に来たい  
と思います。ありがとうございます。」「農作業外の活動で  
大変と思いますが、前さんの挨拶にあったよう  
に、共存（村と町）していきたい！」「す  
ばらしい所なので、いつまでも保存してほしいです。」  
「地元の方は、もっとこんなことを協力し  
て欲しいということも言っても良いと思いま  
す。案外、協力したいと思う人は多いですよ。」  
「多くの方が八幡に来られます。もっと接点があっても良  
いと思います。」「街の人の有効利用を芸北町単位で推進す  
る。」「ボランティアに初めて参加して、いろいろと話しも

できて、とても楽しかったです。」「食材、山の総会をやってほしい。」「Iターン、Uターンが増すと良いと思います。四季の自然がすばらしい。大切にしていきたい。」「八幡の良さを出雲へもひろめていきたいと思います。」「いつもありがとうございます。」「楽しく交流できて良かった。」「八幡の住民頑張って下さい。」「地元の人と仲良くなって、楽しいことができればいいな」と思います。よろしくお願ひします。」「普段、八幡の方とお話をする機会が少ないので、このような機会にお話をするのがうれしいです。」「八幡を表面だけでなく、内面から知りたいので、自然だけでなく、地元の方とももっと関わりたいと思うので、よろしくお願ひします。」「ぜひ参加してください。」「1日も早く昔の千町原の景観にもどしたいですね。」「八幡は良い所です。もっと多くの人に知らせたい。」

### 【自由記入】

「本当にお疲れさまでした！！」「初体験なので、ちょっと疲れましたが、面白かったと思います。」「せっかくの機会ですから、自己紹介（カンタンに）があってもよいと思います。」「ボランティアする人を登録し、活動を連絡する。」「裏方さん、ありがとうございました。十分楽しみました。」「最後まで片付けたい！」「いつも思うこと。白川さん良く頑張っています。」「企画たいへんだと思いますが、続けてください。」「実行委員の方々、お世話たいへんどころうさまでした。事前の準備、その他大変だったと思います。雨の中、これだけの人が集まるのは皆様のおかげだと思います。実行委員、準備等のお手伝いも、一般参加の方にお願ひしてはいかがでしょう。いろいろなアイデアが出て、楽しいのではないのでしょうか。」「いつもながら、白川先生の細やかな進行具合、感心しています。」「言うことなし。頑張れ！」「大変でしたネ。ご苦労様でした。」「これからもこうして少しずつ動きが大きくなるようがんばりましょう！」「事前の準備等、お疲れ様でした。目に見えない部分での上で、私たちが作業させてもらえるのだと思います。ありがとうございました。」

### 【自然館へのEメールより】

「余った汁を持って帰りたい人は、器かジップロックを持って来る」というのはどうだろうか。」「今日はたいへんお世話になりました。雨もたいして降らずかといって汗ばむ程でもない楽しい半日でした。物を壊す～という作業はなんと楽しいんでしょうか！普段、入ることのない立ち入ってはいけない場所に堂々と踏み込み、草を刈り ヒッコヌキ 木を切り倒す。おまけに、刈られた草の下から芽吹きを待っている若芽でも見つけようものなら…これはもう、子供の頃 近所の駄菓子屋でクジをひいたときのワクワクの再来です(^O^) 久しぶりに。没頭。しましたよ。オジサンが500円で半日も楽しめ、温かい鍋、大根の土産、三人娘の笑顔付き。これはクレームのつけようがありません。謝謝！の一言ですよ。それにしても誰もケガをすることもなく無事に終わって善かったですね。打ち合わせや作業手順 下準備など大変でしたでしょう。お疲れ様でした。お話しのように近い内にもう一度千町原を歩いてみましょう。皆さんの作業の跡や、コナラ、ミズナラの紅葉、カラコギカエデの種の飛散、カンボク、ヒヨドリジョウゴの朱い実、八幡の晩秋を満喫しましょう。」「今日は、お疲れさまでした。今日までの準備大変だったと思います。あいにくのお天気でしたが、事故も無く無事終了したようで一安心ですね。今年の自然館の営業もあと残り少なくなりましたが、引き続きよろしく。今夜は八幡に泊まりますので、明日千町原の成果をみにくつもりです。」「今日は、ホント1日楽しく過ごすことが出来とても嬉しく思いましたo(^-^o あのと豊平のソバ祭にも行き、千代田の温泉に入って。これから帰るところです。このイベントも終わり自然館もお休みになりますね。これから冬眠ですか(-.)zzZそれは冗談ですけど冬の八幡もすばらしい景色のことでしょうね。」「今日は有り難うございました。家内も孫たちも充実した1日を過ごせることが出来とても喜んでる様子です。こちらではこのような体験は余りなくとてもよかったです。また来年4月の雲月山の山焼きそして千町原の草刈りにぜひ参加させてください。」「今日は久しぶりにいい汗をかきました。今後も継続してて。大平原にしましょう。年、何回かしないと間に合わないかな。帰りにグリーンスパ・筒賀



により入浴し充実した一日を過ごしました次回のイベントを楽しみにしています。」「気持ちよい時間をありがとうございました！67分の1もお手伝いできたかどうかかわからないのに…ぜんざいとおみそ汁は、しっかりいただき恐縮です。明日からまた仕事頑張れそうです。本当にありがとうございました！それではまた～！」「今日のご苦労様でした。久しぶりに芸北に行き、おいしい空気を吸い楽しかったです。帰ってから早速「はらっぱ一大根」おいしくいただきました。」

### 【草刈りを陰で支えた人たち】

千町原の草刈りが、一人のけが人も無く終わったのは、たくさんの方が、各々でできることを、確実に実行したからだだと思います。千町原に出て、軍手をはめて、チェーンソーや草刈り機を使い、刈られた草木を集めることが千町原を草原として維持するわけですが、僕たちが思いきり外で活動できる背景には、たくさんの人達が、草刈りの別の側面を支えているからです。ここでは、「一緒に千町原の草刈りをした仲間」を、当日参加されてない方も含めて紹介したいと思います。

#### 荒木則行さん（広島市）

記録係として、作業の様子を写真に撮っていただきました。一日中、集中して撮影するのはたいへんなことだと思います。みかんの差し入れも頂きました。

#### 上野暢子さん（廿日市市）

昼食の時に、給仕をしていただきました。担当スタッフからは「さすが主婦！仕事が的確。」という感想が出ていました。

#### 大野勉さん（益田市）

開会時に安全講習をしていただき、ヘルメットとゴーグルを貸して下さいました。事務局の対応が不十分だった点をフォローして下さいました。

#### かきつばたの里づくり実行委員会（川内忠信さん、高木茂さん：ともに八幡）

雨天のために登場しませんでした。白組の拠点用にテントを貸していただきました。そのため、高木さんには、わざわざ休日に倉庫を開けていただきました。また、川内さんには開会式・閉会式の段取りや作業範囲についてのアドバイスを頂きました。

#### かりお茶屋（杉原幸成さんとご家族：八幡）

昼食の汁の調理をお願いしました。「はらっぱ一大根を使った豚汁を」ということでお願いしていたのですが、当日聞いてみると、モクズガニに、自家製の合鴨、イノシシ肉まで入っていたそうで、ビックリしました。

#### 河野文夫さん（八幡）

物資を運ぶために軽トラを貸していただきました。準備段階から片付けまで、たいへん助かりました。

#### 小宮啓吾さん（広島市）

受付係として名札の装着を担当していただきました。はらっぱ一大根の植え付けと収穫も手伝われたそうです。

#### 坂井健作さん・フミエさん（八幡）

「刈った草は一本たりとも焼かない」という理念のもと、草を使った有機肥料の利用にこだわっているご夫婦で、はらっぱ一大根の育て親です。草刈り前の1週間は、毎晩、寒くて暗い中で、霜対策のためのシートを掛けておられる姿が印象的でした。今年刈った草を集めて、来年は、また新たなはらっぱ一野菜を提供していただけるということで、タノシミです。

#### 佐久間智子さん（広島市）

朝の準備、受付での参加費の徴収、白組のサポートをしていただきました。草原保全活動の皆勤参加者の一人で、当日もつなぎ姿でしたが、今回は室内を担当していただきました。

#### 縄田満さん（広島市）

朝の白組に関する準備と、片付けをしていただきました。普段から力仕事をしているわけではないのですが、非常に積極的に作業をしていただきました。

#### 藤原俊二さん（八幡）

準備のための軽トラをはじめ、ガスコンロ、ガステーブル、コンパネ、机など、白組に必要な物品をたくさん貸していただきました。これらが無ければ今回のイベントは成り立たなかったと思います。また、豊平のそば祭に大根を出荷する道を付け、坂井さんの大根を「はらっぱ一大根」へと育んだ母親的存在です。

### 前建生さん（八幡）

開会式・閉会式で、**八幡を代表して挨拶**をしていただきました。また、森林作業をする際のマナーを教えてくださいました。今後の参考にしたいと思います。

### 山場淳史さん（広島市）

受付では物品の貸し出しを担当していただき、はらっぱ一大根の収穫と配布準備をしてくださいました。去年はチップー導入とたい肥化を提案・調整・実行していただきました。いわば、**はらっぱ一大根の生みの父親**です。草原保全活動の皆勤参加者の一人でもあります。

### 渡邊園子さん（広島市）

**昼食の給仕と白組の片付け**をしていただきました。現在は広島大学の研究者ですが、教育委員会の職員として、初期の高原の自然史編集や高原の自然館設立に携わるなど、自然館との関係が深い人です。

### 柳崎誠子（高原の自然館、八幡）

当日の**事務局本部**を担当しました。みなさんの保険の手続きや、受付、会計など、最後方から支援させていただきました。

### 藤原寿子（高原の自然館、八幡）

**食事関係の段取り**を担当しました。当日は所用で参加できなかったのですが、休憩の時のお茶や、昼食・仕上げの立案と準備をしました。前夜は大鍋でぜんざいの小豆を煮たのですが、おいしかったですか？

### 河野弥生（高原の自然館、八幡）

**物品の管理と当日の白組を担当**しました。これまでは補佐としての役でしたが、今回の草刈りでは、はじめてパートリーダーを務めました。マイカップ&マイ箸のアイデアも河野のものです。



写真：荒木則行，文責・編集：白川勝信